

山行報告書

三島勤労者山岳会

後藤隆徳

通算山行NO	NO・524	通算今期日数	8・5日
年月日	1990年05月02日(水)～05日(土)		
山行名・山名	春山合宿(柳下紀之慰霊登山)・剣岳(2998m)		
コース	馬場島-早月尾根-早月小屋-剣岳-早月尾根-馬場島		
パーティー	CL後藤隆徳(43) SL山田 茂(46) 装備藤巻郁雄(34) 食料栗原一郎(36)		
タイム	05/02	下土狩19:00-馬場島2:20(泊)	
	05/03	起床6:20~出発7:50-早月小屋13:25(泊)	
	05/04	起床5:00~出発6:35-剣岳9:25-早月小屋12:45 (泊)	
	05/05	起床4:00~出発6:00-馬場島8:40~出発11:00- 下土狩22:00	
走行距離	下土狩~河口湖~大月~糸魚川~馬場島まで446Km		
05/02 (はれ)	予定通り出発。山口を引き渡すため、先発したB隊と滑川で待ち合わせ。大川、矢部が眠い顔をして待っていた。馬場島の駐車場にテントを張り、村松さん差し入れのツマミで、軽く飲んで寝る。満天の星だった。		
05/03 (はれ)	起きるとかなりのパーティーが出発準備をしていた。天気は快晴で実に暖かい。登山指所に行く専用紙に届を済ませ、「ヤマタン」と呼ばれる電波発信器を借用する。青木さん差し入れの手作りケーキなどで朝食を済ませる。出発。荷物20~26Kg。雪は昨年より少なめ。カタクリの群落が美しい。B隊が登っている大日岳が真っ白に輝く。ただ無線が通じない。全員寝不足のためバテバテで小屋着。なつかしかった。昨年世話になっていたので挨拶にいくと良く覚えていてくれ、あとでウイスキーの差し入れもしてくれ。テントの数は5~6張で昨年より少なめ。女性も3~4人。期待のビール(500円)とニンニク牛サシで乾杯。早目に休む。		
05/04 (あめ)	夜半より雨になったが朝方はそれ程でもなかったのが出発。しかし、登るに従って風も強くなってきた。カニのハサミまで悪い所には鍛治さん、捜索時に使用したと思われるフックスロップが沢山張ってあった。鍛治さん遭難地の点は確かに悪く(この付近はほとんどそうだが)池ノ谷までなにも遮るものもなく数百メートル続いている。暴風雨の中頂上着。前剣は中止。数回ザイルで下降。途中、池ノ谷にザックを落とし、固定ザイルで下降中に滑落して途中で止まった人を目撃する。12:20黙禱と合掌。BCに着くと強風でテントがつぶれていた。(隣のテントは池ノ谷側に数百メートル飛ばされた)夜はいろいろとゆっくり語り合った。		
05/05 (あめ)	朝方寝苦しいと思ったらテントが強風でつぶれていた。・・・の中で朝食を済ませて出発。柳下さんと合流して慰霊祭を行う。柳下ちゃんにふさわしく雨はいつまでも降り続いていた。		
安全チェック	冬期ザイルは60m欲しい。改めて冬は難しい山の印象である。		
観察した植物	カタクリ、ショウジョウバカマ、イワウチワ、ツクバネソウ		